

平成30年度 学校評価報告書

領域	自己評価の結果 (達成状況、結果の分析)	改善方策 (自己評価の結果を踏まえた課題・改善の方向)
学校経営	<ul style="list-style-type: none"> ① 本年度は学校行事を中心としたホームページに内容の報告や結果を掲載した。前年度より閲覧回数が増加した。 ② 丁寧な言葉遣いと挨拶の励行を週1回ホームルーム活動のなかで取り組んだ。 ③ 職員の共通理解と情報共有を目指し、各委員会を必要に応じて実施した。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 定通体育大会など、部活動の活動状況を紹介してより充実した構成を考えていく。 ② 1年次は特に、道徳教育と連携し豊かな心の醸成に取り組んでいく。2年次からも、継続して指導していく。 ③ 各委員会の活動をより計画的に実施できるよう年間計画の充実を目指す。
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒の学校評価アンケートから「授業に真面目に取り組んでいる」という項目は85%となっており、昨年度とほぼ同様の評価となった。「授業をとおして確実に力が付いていると思う」という評価は67%から72%と増加した。 ② 9月4日から10月16日まで職員相互が授業見学する期間を設けた。1人2回以上の授業を公開し、授業評価や改善点などを意見交換した。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 生徒自身が力が付いたと実感できる「振り返りの授業」や評価方法を工夫して、生徒の授業への取り組みが向上するように取り組んでいく。 ② 授業公開の中で、電子黒板を活用し、動画など生徒が理解しやすい教材を工夫する取り組みなどの実践が有り、授業力向上に成果があった。今後、さらに計画的に実施できるよう改善していく。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 7月と12月に学校生活アンケートを実施し、悩みやいじめなどの早期発見に役立てることができた。 ② 不登校対策支援チームが11月9日に来校し、SSWの活用方法に関する研修を実施した。 ③ 2学期当初の1週間を短縮日課とし、夏季休業後に面談週間を設定して生徒の実態把握に努めた。学校評価アンケートの結果から「先生方の指導は納得できる」の評価は74%から90%と増加した。 	<ul style="list-style-type: none"> ① アンケート結果から、担任との面談を実施した。さらに、SC、教育相談担当者、学年主任、養護教諭、生徒指導主事が情報交換を行い、全員で共通理解が必要な生徒について情報共有した。 ② 学校外の専門家の力を借り、生徒の問題を解決することができた。家庭の事情で不登校の生徒が登校できるようになった。 ③ 面談をとおして、一人ひとりの課題解決に向け、生徒・保護者と連携するとともに、教員間で情報共有し、生徒指導の充実を目指す。
キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> ① 7月に進路ガイダンスを各学年で実施した。生徒の卒業後の進路に向けた目標設定を考える機会となった。 ② 2月下旬にキャリア学習として、各学年で企画し生徒のニーズに合った学習を行うこととしている。 ③ 進学希望者は昨年度同様5名。今年度は4名が進学となった。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 価値観が多様化する社会に応じて、生徒一人ひとりが希望する進路実現にむけて、正しい職業観、勤労観についての理解を深める内容としていく。 ② 生徒の進路への意欲・関心を高めるため、大学だけではなく、工場見学や専門学校への見学も計画していく。
特別活動	<ul style="list-style-type: none"> ① 総合技術コンクールや定通体育大会などに数多くの生徒が積極的に参加した。82%の生徒が「部活動や学校行事等の学校生活は楽しい」と肯定的である。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 工業高校としてもものづくりの大切さを授業をとおして学習させ、技術力向上に取り組んでいく。
保健・安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 7月と12月に交通安全教育、各学期始めに車両点検を行い、安全指導の充実を図った。アンケート結果では、保護者の86%が、学校が安全指導を徹底していると肯定的な評価を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 7月は、千葉中央警察署の協力で、原動機付自転車の安全運転に関する実技指導を受けた。生徒6名が参加した。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ① 近隣保育園への出前授業は、生徒のコミュニケーション能力の向上につなげることができた。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 出前授業に関しては、地域から評価も高く継続して実施していく。